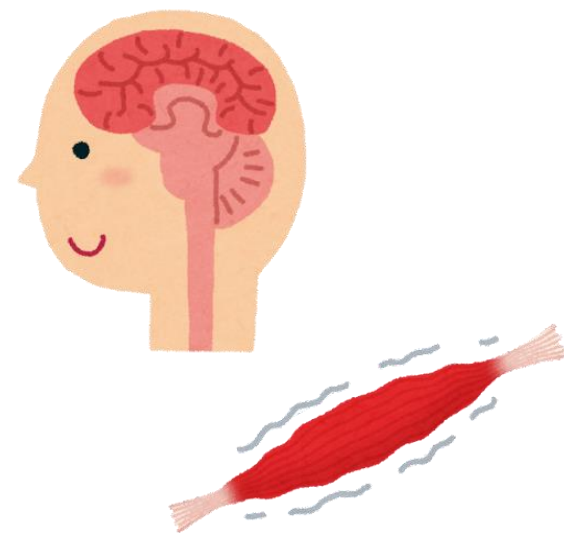


# 神経外来の受診をご検討中の方へ

神経外来 はけいれん、運動・知能・感覚・行動または言葉の障害など

**脳・神経・筋肉** に何らかの異常がある 小児の診断、治療、指導を行う外来です



こどもは成長・発達していき無限の可能性を秘めていますが、未熟性や体質、個性(特性)により時に不自然な動きをする場合もあります。ご病気ではなく、特に心配ないことも多いですが、けいれん(ひきつけ)のこともあり、時にその区別は難しく受診が必要になります。

けいれん(ひきつけ)がある子どもの中に「てんかん」が隠れている事もあり、また てんかん はバリエーションが多いため時にわかりにくいこともあります。

特に相談が多いのは以下の場合などです。

- ① 急に手足のビクッとした動きがでてきた、くいかえす
- ② 高熱が出た時にけいれんした、泣いた時に息をとめて唇が紫色になる
- ③ 同じ動きを何回もくいかえす
- ④ よくポーっとしている、最近ポーっとしていることが増えた
- ⑤ 急にふらっと倒れた

てんかん が疑われる場合には下記のような検査も活用しながら診療にあたります

・MRI、脳波検査、長時間ビデオ脳波検査、核医学検査(SPECT/PET)



その他、

意識がおかしい、頭を痛がる、首のすわりや歩くのが遅い、よく転ぶ(ようになった)、歩き方がおかしい、急に手足の力が入らない、まぶたが下がる、眼球の動きがおかしい、食べ物におせる、しゃべらなくなった、手や首を変な風に動かす、日中の居眠りが多い

などがある場合には **脳・神経・筋肉** の何らかの異常 が疑われますので受診をご検討ください。

また、**急な神経症状に対しては予約外でも対応**しています。



なお疾患が多岐にわたるため、必要な場合には他の部門・医療機関と密に連携をとり包括的に診療いたします